

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 2月 1日

事業所名 tomoni

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		利用定員は基準内であり、指導訓練室等、十分なスペースがあり、クールダウン等の対応にも可能である。	
	2	職員の配置数は適切である	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		○	トイレは個室が広く手摺りが付いている。	建物全体のバリアフリー化はされていない。今後、検討は必要と考えている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		支援計画会議には指導員も参加をし、全員で個別の課題等を共有、振り返りを行っている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		面談や懇談等で、要望等を伺っている。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		外部の研修への参加、事業所内での研修を行っている。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		支援計画を立てる際には、保護者様のニーズに加え、家庭での様子も伺い、じっくりと時間をかけて作成している。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している		○		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		職員全員で話し合い決めている。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		季節に応じた活動等も取り入れ固定化しないようにしている。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○		平日は放課後という事もあり、ゆっくりと取り組める内容の活動、休日にはイベントを設定したり、長期休暇には平時では経験できない活動等を設定する等活動内容も工夫し、課題も設定している。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○		机上での個別課題を設定したり、本人の興味関心からの意欲を重視した個別活動や、集団での活動を組み合わせ、計画も作成している。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		毎朝ミーティングを行い、その日の活動、職員の配置を確認し、その日の利用児に関する情報を全員で共有している。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		毎日、支援終了後にミーティングを行い、その日の支援の振り返り、評価・反省点、利用児の姿を職員全員で共有している。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		毎日、支援終了後には、個別の支援記録を記入し、ミーティングにて職員全員での共有も行っている。	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		支援計画のモニタリング期間を設けているだけでなく、必要に応じてケース会議や支援会議を行い、モニタリングや計画の見直しを行っている。		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	○				

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○	児童発達支援管理責任者が出席している。時間等可能な場合は管理者兼児童指導員も出席し、担当者会議の前には、事業所内で職員全員から、その利用児の姿や様子を聞き取り共有している。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○	行事や下校時刻だけでなく、送迎時には必ず、その日の学校での様子をお聞きし、事業所で気になる姿があれば、学校ではどうなのか様子をお聞きする等、情報共有を行っている。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	○		該当児はいない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		当事業所が開所してまだ1年が経っておらず、実績としてはないが、来年度就学するお子さんがいるため、情報共有、相互理解を深めていきたい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○		当事業所が開所してまだ1年が経っておらず、実績としてはないが、今年度学校を卒業し、就労支援事業所へ移行するお子様がいたため、保護者様の了承のもと、これまでの支援内容等の情報を提供したい。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		現時点では助言等は受けていないが、今後連携を取っていきたい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○	地域の子どもも参加し、交流する機会がある。	
保護者への説明責任等	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○	利用時には、連絡帳や口頭でその日の様子等をお伝えするとともに、家庭での様子もお聞きしている。必要に応じて面談や懇談の機会も設けている。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○	お子様の事業所での姿、家庭での姿を共有し、家庭での困り事等への対応を保護者様とも一緒になって考え、お子様の発達、家庭支援に繋がるようにしている。	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○	契約時に書面を提示し、説明を行っている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○	個別懇談を年に数回行い、家庭での様子や困り事等をお聞きしたり、必要に応じて懇談の機会を設けている。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		現時点では、全体の保護者会は開催できていないが、今後開催を検討している。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○	苦情に対応する責任者を決め、体制も整備している。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○	毎月、おたよりを発行しており、活動の様子はSNSでも発信している。	
	35	個人情報に十分注意している	○	個人情報に関する書類は鍵付きの書庫で保管し、必要時以外は施錠を行っている。従業員とも個人情報の取り扱いについて取り決めを行っている。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○	お子様には特性にあった方法、保護者様には、口頭での情報等の伝達だけでなく、書面やメール等も活用し情報伝達を行っている。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○	行事への招待はないが、日頃から地域の方が事業所を訪れてくださり、子どもたちとも関わりを持ってくださっています。	

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○	各マニュアルを策定しており、職員には研修、訓練を行っており、保護者様には訓練の様子をお伝えしたり、必要な情報を抜粋して書面で配布している。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○	年に数回、訓練を行っており、利用児を含めた訓練も行っている。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○	虐待防止の責任者を中心に委員会、研修を行っている。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○	現在、該当児はいないが、身体拘束については研修を行い、職員全体でやむを得ない場合、適切に対応できるよう検討を重ねている。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○	保護者様からもしっかりと情報を聞き取り、万が一のアレルギー反応が出た際の対応もお聞きし、職員全員で周知しおやつの際等は複数人で確認を行ったり、調理の際は食材の管理を1人が責任を持って行うようにしている。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○	ヒヤリハットが起きた時だけでなく、日頃から意識できるよう、目のつく所に事例集を置いている。	